

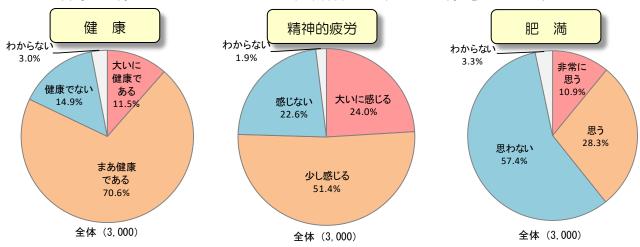
令和4年度 県民の体力・スポーツに関する調査 結果報告書【概要版】

- 1 調 査 目 的 ・・・ 県民の体力・スポーツの意識や実態の推移及び、スポーツ に対する県民の意識等を把握するとともに、県のスポーツ 推進計画の改定の参考資料及び今後の県のスポーツ施策の 基礎資料とする。
- 2 調 査 地 域 ・・・ 神奈川県全域
- 3 調査対象・・・・ 県内に居住する満20歳以上の男女個人
- 4 調 査 方 法 ・・・ 「楽天インサイト」パネル登録モニター(約 220 万人) を対象とした WEB アンケート調査
- 5 標 本 数 ・・・ 回収標本数 3,000 サンプル (人口構成比に応じて、各市 町村の男女及び年齢毎にサンプル数を設定)
- 6 調 査 期 間 · · · 令和4年6月3日(金) ~ 6月17日(金)
- 7 調査委託機関 ・・・ 株式会社サーベイリサーチセンター

神奈川県立スポーツセンター

■ 健康・精神的疲労・肥満

- ご自身の健康についてたずねたところ、8割強(82.1%)の人が「大いに健康である」または「まあ健康である」と答えています。
- ご自身の精神的疲労についてたずねたところ、7割台半ば(75.4%)の人が多少なりとも精神的な疲労を 感じています。
- ご自身が肥満であると思うかたずねたところ、4割弱(39.2%)の人が肥満と感じています。



■ 男女差がある体力観

ご自身の体力についてたずねたところ、全体では「自信がある」が1割弱(8.4%)、「自信がない」が4割弱(37.9%)でした。これを男女別にみると、「自信がない」と感じている女性は4割強(43.7%)で、男性(32.1%)に比べて10_{ポイント}以上高くなっています。



■ 20~50 代で「運動不足」を感じる傾向

日頃、運動不足を感じるかについてたずねたところ、4割弱(39.3%)の人が「大いに」運動不足を感じていて、「少し感じる」と合わせると8割強(80.8%)になります。また、20代から50代の年代で4割(40%)以上の人が「大いに」運動不足を感じていました。

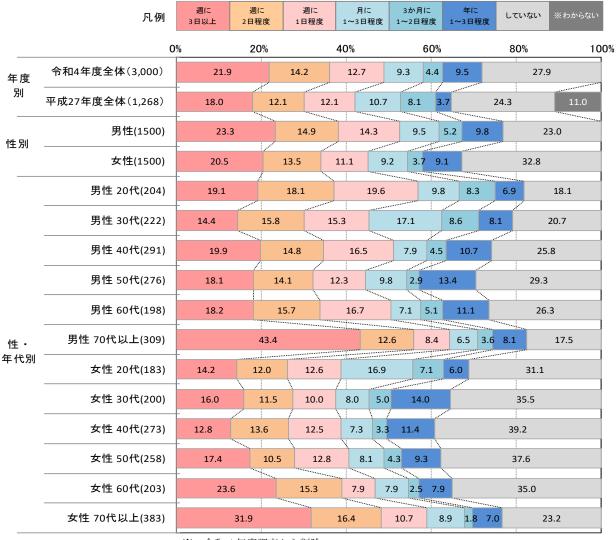
運動不足	凡例	大いに感じる	少し感じる	感じない	わからない	
	09	20%	40%	60%	80%	1009
	全体(3,000)	39.3		41.5	17.6	1.6
年代別	20代(387)	41.6		42.9	14.0	1.6
	30代(422)	43.6		38.9	14.2	3.3
	40代(564)	44.9		40.1	12.6	2.5
	50代(534)	41.6		42.1	15.0	1.3
	60代(401)	38.9		43.4	17.0	0.7
	70代以上(692)	29.5		41.9	28.2	0.4

1年間に行った運動・スポーツの日数

1年間に行った運動・スポーツの日数をみると、週1日以上運動やスポーツを行った人の割合は5割弱 (48.8%)でした。平成 27 年度の割合(42.2%)より 6.6 ポィント上昇しています。

また、性・年代別でみると、週に3日以上運動やスポーツを行った人の割合は、男女ともに 70 代以上が最も高く、男性の 70 代以上が4割強(43.4%)、女性の 70 代以上が3割強(31.9%)となっています。

一方、女性でスポーツを行わなかった人の割合は、20代(31.1%)、30代(35.5%)、40代(39.2%)、50代(37.6%で)となっており、各年代で男性に比べて高く、それぞれ3割を超えていました。

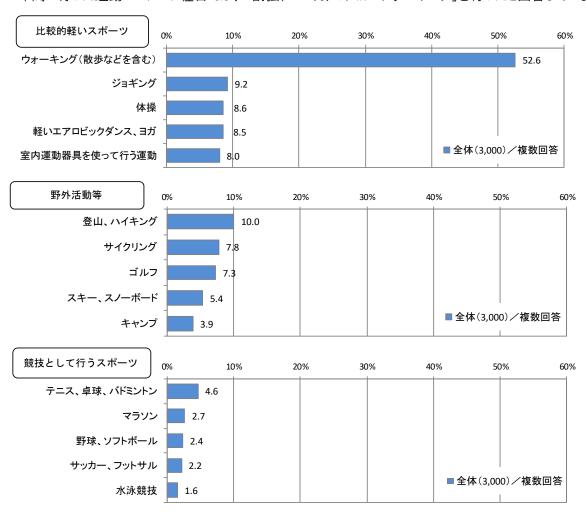


※ 令和4年度調査から削除

■ 運動・スポーツの実施状況

1年間に行った運動・スポーツ種目(トップ5)

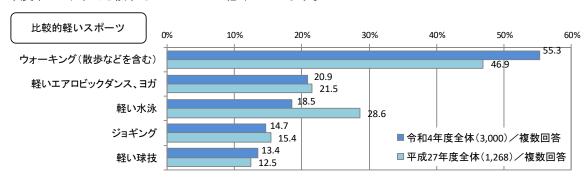
1年間に行った運動・スポーツ種目では、5割強(52.6%)の人が「ウォーキング」を行ったと回答しています。



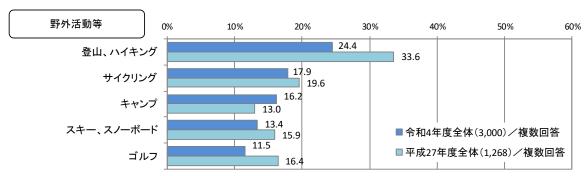
今後(も)行いたい運動・スポーツ種目(トップ5)

令和 4 年度·平成 27 年度比較

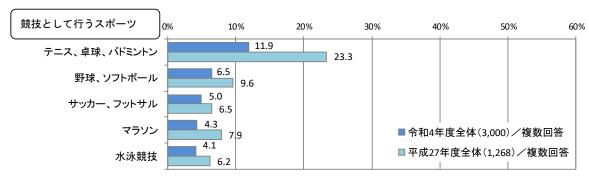
今後(も)行いたい運動・スポーツ種目のうち【比較的軽い運動】についてたずねたところ、「ウォーキング」(55.3%) が最も高く、平成 27 年度(46.9%)と比較すると 8.4 ポイント上昇しています。一方、軽い水泳は 18.5%で、平成 27 年度(28.6%)と比較すると10.1 ポイント低下しています。



今後(も)行いたい運動・スポーツ種目のうち【野外活動等】についてたずねたところ、「登山・ハイキング」(24.4%) が最も高かったが、平成 27 年度(33.6%)と比較すると 9.2 ポィント低下しています。

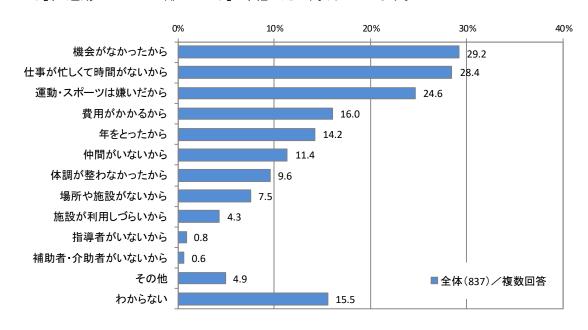


今後(も)行いたい運動・スポーツ種目のうち【競技として行うスポーツ】についてたずねたところ、「テニス、卓球、バドミントン」(11.9%)が最も高かったが、平成27年度(23.3%)と比較すると11.4 ポィント低下しています。



運動・スポーツを行わなかった理由

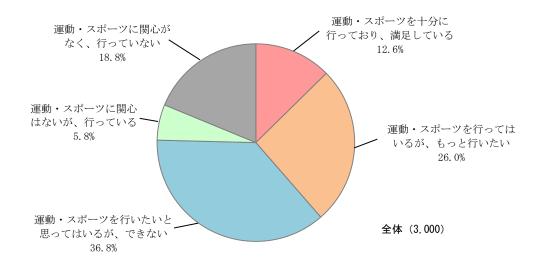
この1年間に運動やスポーツを行わなかった理由としては、「機会がなかったから」、「仕事が忙しくて時間がないから」、「運動・スポーツは嫌いだから」が、他に比べ高くなっています。



■ 運動・スポーツ活動の満足度

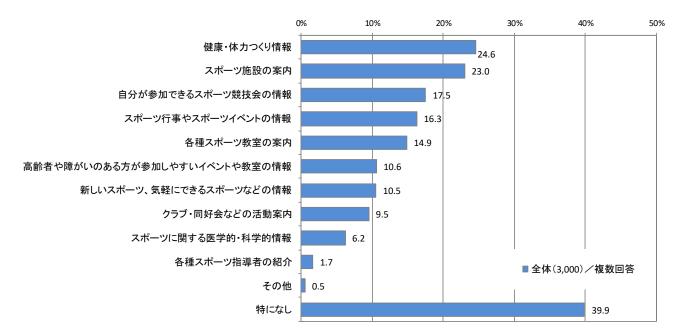
運動・スポーツ活動の満足度をたずねたところ、

「運動・スポーツを行いたいと思ってはいるが、できない」が3割台半ば(36.8%)でした。また、「運動・スポーツを行ってはいるが、もっと行いたい」が2割台半ば(26.0%)となっています。



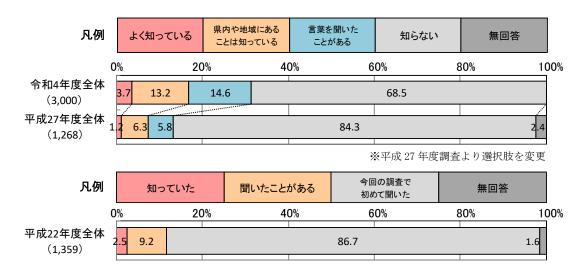
運動・スポーツ関連情報ニーズ

運動やスポーツに関する情報として、どのような情報が欲しいかたずねたところ、「健康・体力つくり情報」、「スポーツ施設の案内」、「自分が参加できるスポーツ競技会の情報」、「スポーツ行事やスポーツイベントの情報」が高くなっています。



■ 総合型地域スポーツクラブの認知

総合型地域スポーツクラブについて知っているかたずねたところ、「知らない」が 68.5%でしたが、平成 27 年度より 15.8 ポィント低下しています。なお、《認知群(「県内に総合型地域スポーツクラブがあることや仕組みや特徴も含め、よく知っている」+「県内に総合型地域スポーツクラブがあることは知っている」+「総合型地域スポーツクラブという言葉を聞いたことがある」)》は、31.5%で、平成 27 年度と比較すると 18.2 ポィント上昇しています。





総合型地域スポーツクラブとは



総合型地域スポーツクラブは、人々が、身近な地域でスポーツに親しむことのできる新しいタイプのスポーツクラブで、子供から高齢者まで(多世代)、様々なスポーツを愛好する人々が(多種目)、初心者からトップレベルまで、それぞれの志向・レベルに合わせて参加できる(多志向)、という特徴を持ち、地域住民により自主的・主体的に運営されるスポーツクラブです。

(スポーツ庁 HP より引用)

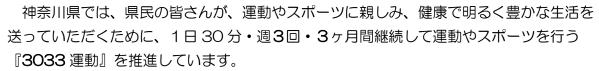
県立スポーツセンターのウェブサイトでは、神奈川県内の総合型地域スポーツクラブを紹介 しています。次アドレスまたは、右上の二次元バーコードからご覧いただくことができます。

https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ui6/4/kouiki/club.html

サン マル サン サン

3033運動で

あなた の からだ が



1日30分

意識的に身体を動かしてみましょう。続けて30分行うことが無 理な人は、1回に10分の運動を合計して30分でも結構です。

週3回

できれば、2日に1回行いましょう。

3ヶ月間

継続することで、運動の効果が現れ、運動習慣も身に付きます。

3033 (サンマルサンサン) 運動の詳細は、県立スポーツセンターのウェブサイトをご覧 ください。次のアドレスまたは、二次元バーコードからご覧いただくことができます。 http://www.pref.kanagawa.jp/docs/ui6/3/3033.html

3033 (サンマルサンサン) 運動についてのお問合わせは 【スポーツセンター】電話(0466)81-5611(健康スポーツ班)



調査結果の詳細について、次のアドレスまたは、 二次元バーコードからご覧いただくことができます。

http://www.pref.kanagawa.jp/docs/ui6/6/sc-houkoku/kenmin/r4.html



「令和4年度県民の体力・スポーツに関する調査」についてのお問い合わせは 【スポーツセンター】電話(0466)81-5611(スポーツ相談・情報班)



神奈川県 スポーツセンター 電話(0466)81-2570 ファクシミリ(0466)83-4622 藤沢市善行 7 - 1 - 2 〒251-0871